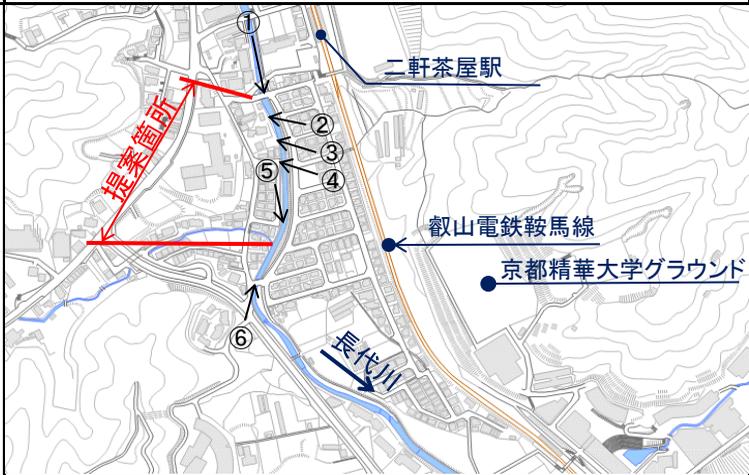
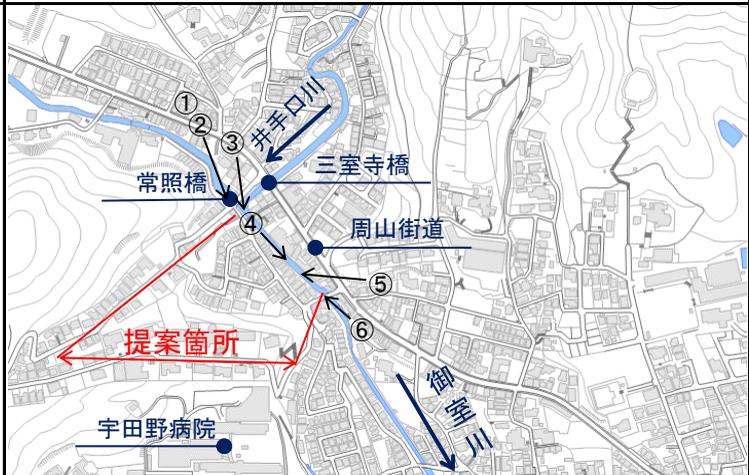
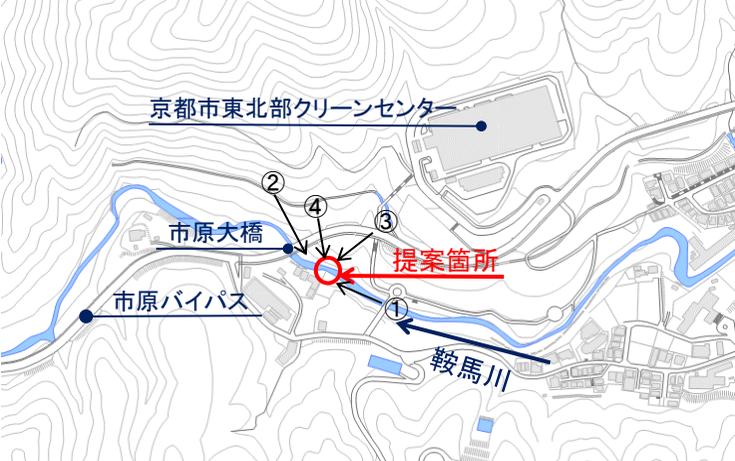


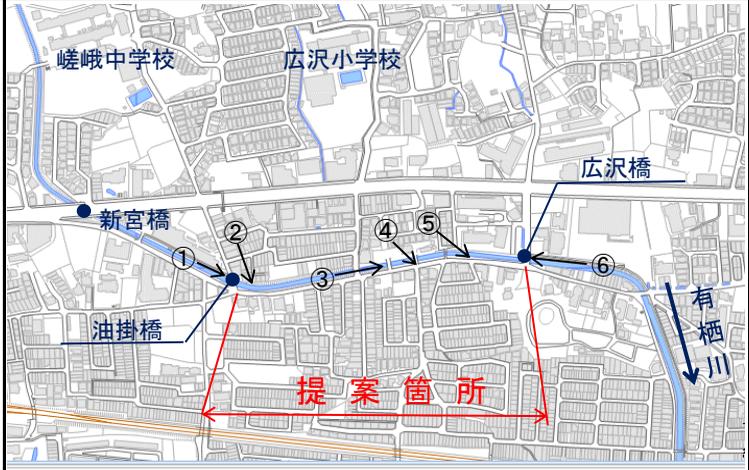
番号	1	写真	
路線・河川名等	高野川		
所在地	キョウトシ サキョウク ヤマバナカワギンチョウ マツガサキ コタケ ヤブチョウ 京都市左京区山端川岸町～松ヶ崎小竹藪町		
提案内容	老朽化した床止工を改良する。 ＜構造物(横断方向)の延長:32m＞		
現在の状況	改良するよう提案のあった床止工の施工は古く老朽化により、本体や水叩きの損傷が著しい。 過去にも補修を行ってきているが、施設本来の機能が低下しており、さらなる改善が望まれる。	写真①	写真②
対応案及び実施不可の場合の理由	周辺の景観にも配慮しつつ、全面的な補修若しくは改築を行い、初期の安全性を確保する。		
位置図			
備考		写真③	写真④

番号	2	写真
路線・河川名等	長代川	
所在地	キョウトシ サキョウク シズイテイチハラチョウ 京都市左京区静海市原町	 
提案内容	石積護岸をつくりかえるととも、河床の片側に堆積した土砂を除去する。 (全体延長:約200m)	写真① 写真②
現在の状況	提案区間の全体にわたり、石積み護岸の老朽化と河床洗掘により、積み石の抜けや根の浮いた箇所が点在している。 また、河床は片岸に堆積土が集中し、対岸は河床低下をおこなっている。	 
対応案及び実施不可の場合の理由	今後の出水による増破や護岸の倒壊を防ぐため、施工範囲を検討の上、石の積み直しや根継ぎを行う。また、全区間にわたり河床整正を行う。	写真③ 写真④
位置図		 
備考		写真⑤ 写真⑥

番号	3	写真
路線・河川名等	御室川	
所在地	キョウトシ ウキョウ ナルタキカワニシチョウ 京都市右京区鳴滝川西町	
提案内容	老朽化した石積護岸を全面的にコンクリート護岸にする。 (延長:約150m)	
現在の状況	提案箇所は空石積みによる護岸の上に家屋が建ち並んでいる箇所であり、昨年7月15日の豪雨により、当該区間の2箇所で護岸が倒壊する災害が発生し、石積みと根継ぎにより復旧を行った。また、周辺の護岸についても、石の目地にモルタルを充填するなど、応急措置として補修を行っているが、さらなる改善が望まれる。	写真① 写真② 災害復旧
対応案及び実施不可の場合の理由	今後の異常出水による護岸の倒壊を防ぐため、宅地への影響に配慮しながら、対策工法については十分に検討の上、護岸の補強を行う。	
位置図		 写真④
備考		 写真⑤ 災害復旧 写真⑥ 

番号	4	写真
路線・河川名等	鞍馬川	
所在地	<small>キョウトシ サキョウク シズイチチハラチョウ</small> 京都市左京区静海市原町	
提案内容	護岸の整備と堆積土砂の除去 (延長:約35m)	
現在の状況	提案箇所は天然の河岸となっており、流水による浸食が進み、河岸に生えた立木の倒壊も懸念される。	<p>写真①</p> <p>写真②</p>
対応案及び実施不可の場合の理由	今後の河岸浸食の進行により隣接する宅地に影響が及ばないように護岸を整備する。また、上・下流の堆積土砂を除去し、深掘れ箇所には敷き均すなど、周辺の河床整正を行う。	
位置図		 <p>写真③</p> <p>写真④</p>
備考		

番号	5	写真
路線・河川名等	音羽川	
所在地	<small>キョウトシ サキョウク シュウガクイン</small> 京都市左京区修学院	
提案内容	流れを妨げている堆積土と冬場は火災の危険もある雑草を除去する。 (後安堂橋から雲母橋間の約450m)	 
現在の状況	提案箇所は、音羽川砂防ダム群の直下流に当たるコンクリート三面張りの流路工区間である。 堆積土砂が河積を阻害し、疎通能力が低下しており、特に下流部でその傾向が顕著である。	<p style="text-align: center;">写真①</p> <p style="text-align: center;">写真②</p>
対応案及び実施不可の場合の理由	雑草を含めて堆積土砂を除去し、本来の河積を確保する。	
位置図		  <p style="text-align: center;">写真③</p> <p style="text-align: center;">写真④</p>
備考		

番号	6	写真
路線・河川名等	有栖川	
所在地	キョウトシ ウキョウク サガ シングウチョウ サガ ヒロサワゴシヨ ウチチョウ 京都市右京区嵯峨新宮町～嵯峨広沢御所ノ内町	
提案内容	河川と隣接する道路との間の法面を強固なものにする。 (全体延長:約350m)	 
現在の状況	提案箇所は人家連担部で右岸側を市道が並走している。 河川のコンクリート護岸の上部は土羽構造となっており、 法面の土が洗われて路肩の小型擁壁の安定性を欠く箇所 が点在している。	 
対応案及び実施不可の場合の理由	道路への影響を考慮し、土羽法面の整形と補強を行い、さ らなる浸食を防止する。	
位置図		 
備考		写真① 土羽法面 写真② 写真③ 写真④ 写真⑤ 写真⑥

番号	7	写真
路線・河川名等	高野川	
所在地	<small>キョウトシ サキョウク ヤセ アキモト チョウ</small> 京都市左京区八瀬秋元町	
提案内容	河川敷に降りる通路に水が上がらないよう、河原の堆積土砂を除去する。 (延長:約90m、幅:約15m)	写真①
現在の状況	提案箇所の河川敷は、土砂の堆積が広範囲にわたっており、増水時には、河川敷に接続する通路が一部冠水するなど、付近の水位上昇の要因にもなっている。	 写真②
対応案及び実施不可の場合の理由	堆積土による河積阻害の状況を十分調査し、施工範囲を検討の上、堆積著しい箇所の土砂を除去する。	 写真③
位置図		 写真④
備考		浸水区域

番号	9	写真	
路線・河川名等	鴨川		
所在地	<small>キョウトシ キタク クモガハタ ナカツガワ チョウ</small> 京都市北区雲ヶ畑中津川町		
提案内容	水あたり部の護岸の整備 (延長:約40m)		
現在の状況	提案箇所(左岸)は天然の河岸となっており、上を府道が走っている。 付近は左岸側が水あたりになっていること、路面排水が法面に流れ落ちることなどから、法面の浸食や小規模な崩落がみられる。	 	
対応案及び実施不可の場合の理由	河岸に浸食等が見られるものの、河床を中心に岩盤が露出しており、道路とも一定の離隔があることから、直ちに護岸対策を講じる必要性は認められない(当面、経過観察を行う)。【実施不可】		
位置図			 
備考			